

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月5日

上場取引所 東大

上場会社名 荒川化学工業株式会社
 コード番号 4968 URL <http://www.arakawachem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統轄部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 末村 長弘
 (氏名) 延廣 徹
 配当支払開始予定日

TEL 06-6209-8500
 平成20年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	33,875		1,420		1,555		1,103	
20年3月期第2四半期	32,088	7.4	1,450	12.9	1,653	17.9	946	15.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	54.80	
20年3月期第2四半期	46.98	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年3月期第2四半期	64,223		37,654		56.5	1,800.21
20年3月期	64,799		37,019		55.0	1,769.62

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 36,254百万円 20年3月期 35,639百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		12.00		13.00	25.00
21年3月期		12.50			
21年3月期(予想)				12.50	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	6.5	3,150	3.9	3,400	5.5	1,950	9.8	96.82

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 (注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	20,150,400株	20年3月期	20,150,400株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	11,138株	20年3月期	10,750株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	20,139,468株	20年3月期第2四半期	20,140,093株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第2四半期連結累計期間の業績全般の概況

当第2四半期連結累計期間の国内経済は、第2四半期に入り、高騰を続けていた原油価格が調整局面を向かえたものの、原材料価格の上昇やサブプライム住宅ローン問題に端を発した金融不安および米国経済の減速などにより、企業収益が減少し、個人消費も弱含みで推移するなど、景気は停滞しました。また、世界経済は米国および欧州経済において減速が鮮明となり、中国をはじめとするアジア主要国での景気拡大も鈍化傾向となるなど、景気の後退が懸念されております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、原材料価格の上昇に対応した製品価格の改定、主力製品のシェア拡大、新規用途開発による高付加価値化、生産プロセスの合理化などによる製品コストの削減に努めてまいりました。また、水系樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジンなどの環境に配慮した製品の拡販、精密部品洗浄システムや機能性ファインケミカル製品などの電子材料関連分野での販売を強化し、さらに有機・無機ハイブリッド樹脂、クリームはんだの拡大を推進してまいりました。海外におきましては、製品の拡販、中国を中心としたアジア地域の市場開拓を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は33億875百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益は14億20百万円(同2.1%減)、経常利益は15億55百万円(同5.9%減)、四半期純利益は11億3百万円(同16.6%増)となりました。

なお、前期の第2四半期連結累計期間の業績数値は四半期会計基準に則したものではありませんため、本連結経営成績に関する定性的情報における前年同期比の数値は、便宜上の比較として掲載した参考数値であります。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< 製紙用薬品事業 >

国内製紙業界は、紙の需要に減速傾向が見られ、やや低調に推移しました。また、中国製紙業界では、紙の需要拡大は続いているものの、減速傾向にあります。このような環境のもと、当事業におきましては、中国および台湾のユーザーにおいて紙力増強剤の使用量が減少し、売上も低調に推移しました。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続していることに加え、海外子会社での売上が低調に推移し、減益となりました。

その結果、売上高は11億252百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は3億67百万円(同44.5%減)となりました。

< 工業用樹脂事業 >

国内の印刷インキ、塗料、粘着・接着剤業界はやや低調に推移しました。また、電子工業業界は、総じて伸び悩みました。このような環境のもと、当事業におきましては、光硬化型樹脂、オフセットインキ用樹脂、粘着・接着剤用樹脂、超淡色ロジン、電子材料用配合製品および機能性ファインケミカル製品の売上が堅調に推移しました。しかしながら、一部の海外子会社では売上が低調に推移しました。利益面では、原材料価格高騰による収益性の低下が継続しているものの、光硬化型樹脂や電子材料用配合製品などの高付加価値製品の拡販により、増益となりました。

その結果、売上高は22億65百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益は10億10百万円(同33.3%増)となりました。

<その他事業>

洗淨機械の売上が増加し、増収増益となりました。

その結果、売上高は4億57百万円(前年同期比45.6%増)、営業利益は42百万円(同40.4%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し、当第2四半期末には38億66百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、16億40百万円増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益(18億23百万円)、減価償却費(10億42百万円)およびたな卸資産の減少(5億71百万円)などにより資金が増加した一方、法人税等の支払額(6億78百万円)や売上債権の増加(6億50百万円)などにより資金が減少した結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億99百万円の減少となりました。これは、固定資産の取得による支出(7億42百万円)が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済(1億99百万円)や配当金の支払(2億61百万円)などにより、5億76百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、国内および世界経済の後退が懸念されるなど、予断を許さない状況であります。平成20年5月7日に公表しました業績予想に修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げは、簿価が正味売却価額を明らかに下回るものについてのみ実施しております。

3. 原価差異の繰延処理方法

連続プラントにおいて、定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,969	3,981
受取手形及び売掛金	24,996	24,341
商品及び製品	5,639	5,327
仕掛品	542	557
原材料及び貯蔵品	3,876	4,727
繰延税金資産	545	528
その他	717	629
貸倒引当金	△ 116	△ 116
流動資産合計	40,169	39,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,852	6,954
機械装置及び運搬具(純額)	5,204	5,519
土地	5,271	5,235
建設仮勘定	472	400
その他(純額)	690	689
有形固定資産合計	18,491	18,799
無形固定資産		
のれん	-	108
その他	526	559
無形固定資産合計	526	667
投資その他の資産		
投資有価証券	4,332	4,678
繰延税金資産	164	158
その他	549	529
貸倒引当金	△ 11	△ 11
投資その他の資産合計	5,035	5,354
固定資産合計	24,053	24,821
資産合計	64,223	64,799

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,013	12,171
短期借入金	7,520	7,601
未払法人税等	658	690
役員賞与引当金	19	40
修繕引当金	65	-
設備関係支払手形	77	140
その他	3,308	3,900
流動負債合計	23,662	24,545
固定負債		
長期借入金	481	673
繰延税金負債	181	269
修繕引当金	-	39
退職給付引当金	2,027	2,015
その他	216	236
固定負債合計	2,906	3,234
負債合計	26,568	27,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,128	3,128
資本剰余金	3,350	3,350
利益剰余金	28,819	27,977
自己株式	△ 10	△ 10
株主資本合計	35,287	34,445
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	717	926
為替換算調整勘定	250	266
評価・換算差額等合計	967	1,193
少数株主持分	1,399	1,380
純資産合計	37,654	37,019
負債純資産合計	64,223	64,799

(2) 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	33,875
売上原価	27,042
売上総利益	6,833
販売費及び一般管理費	5,413
営業利益	1,420
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	57
受取技術料	68
持分法による投資利益	57
その他	110
営業外収益合計	303
営業外費用	
支払利息	95
その他	72
営業外費用合計	167
経常利益	1,555
特別利益	
固定資産売却益	281
投資有価証券売却益	2
貸倒引当金戻入額	0
特別利益合計	283
特別損失	
固定資産除売却損	15
特別損失合計	15
税金等調整前四半期純利益	1,823
法人税、住民税及び事業税	663
法人税等調整額	34
法人税等合計	697
少数株主利益	22
四半期純利益	1,103

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,823
減価償却費	1,042
のれん償却額	108
貸倒引当金の増減額(は減少)	0
役員賞与引当金の増減額(は減少)	△ 21
退職給付引当金の増減額(は減少)	11
投資有価証券売却損益(は益)	△ 2
固定資産除売却損益(は益)	△ 265
受取利息及び受取配当金	△ 66
支払利息	95
持分法による投資損益(は益)	△ 57
売上債権の増減額(は増加)	△ 650
たな卸資産の増減額(は増加)	571
仕入債務の増減額(は減少)	△ 154
その他	△ 128
小計	2,306
利息及び配当金の受取額	108
利息の支払額	△ 96
法人税等の支払額	△ 678
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(は増加)	△ 32
有形固定資産の取得による支出	△ 730
有形固定資産の売却による収入	347
投資有価証券の取得による支出	△ 56
投資有価証券の売却による収入	2
無形固定資産の取得による支出	△ 11
子会社出資金の取得による支出	△ 173
投資その他の資産の増減額(は増加)	△ 12
その他	△ 433
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,099
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	△ 115
長期借入金の返済による支出	△ 199
自己株式の取得による支出	△ 0
配当金の支払額	△ 261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 576
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 8
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	△ 44
現金及び現金同等物の期首残高	3,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,866

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	製紙用薬品 (百万円)	工業用樹脂 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	11,252	22,165	457	33,875	(-)	33,875
営業利益	367	1,010	42	1,420	(-)	1,420

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列、製造方法・製造過程、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な品目

製紙用薬品事業...サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

工業用樹脂事業...印刷インキ・塗料用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、粘着・接着剤用樹脂、電子材料用樹脂、精密部品洗浄剤等

その他事業.....不動産仲介、駐車場管理、損害保険、生命保険、機器リース、機器販売等

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	32,413	4,921	324	37,659	(3,783)	33,875
営業利益	1,173	226	20	1,420	-	1,420

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域は、台湾と中国であります。

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	ア ジ ア	南 ア メ リ カ	北 ア メ リ カ	ヨ ー ロ ッ パ	そ の 他	計
海外売上高(百万円)	5,191		318	212	304	6,027
連結売上高(百万円)						33,875
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.3		1.0	0.6	0.9	17.8

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア..... 台湾、中国、韓国、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア

南北アメリカ... 米国、カナダ、アルゼンチン、ブラジル

ヨーロッパ..... ドイツ、フランス、オランダ、デンマーク、イタリア、イギリス

その他..... オーストラリア、ニュージーランド

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

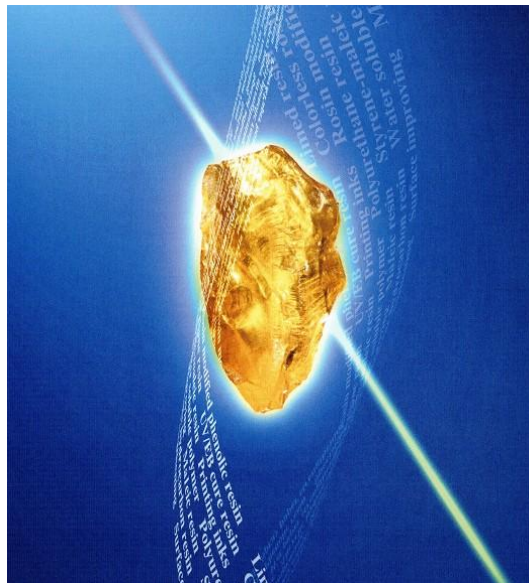
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

平成 21年 3月期 第2四半期
参考資料

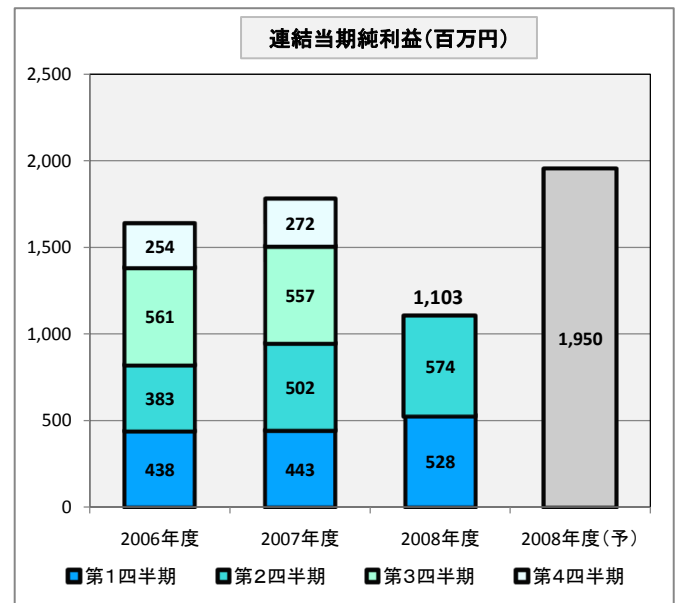
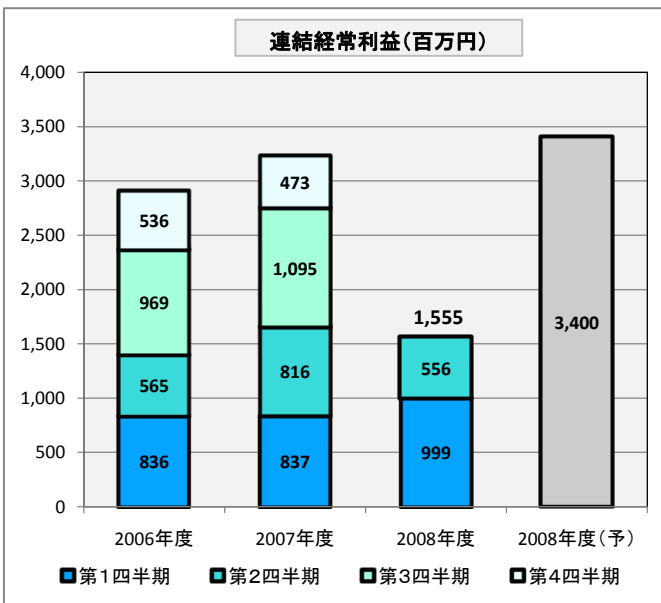
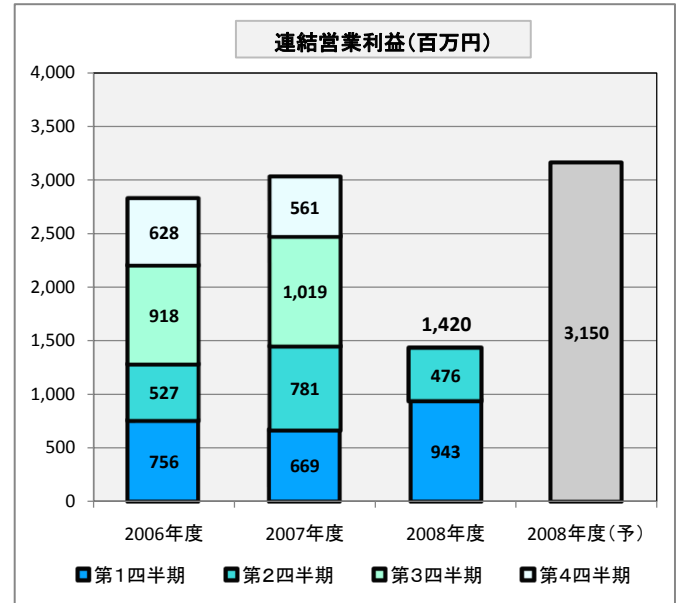
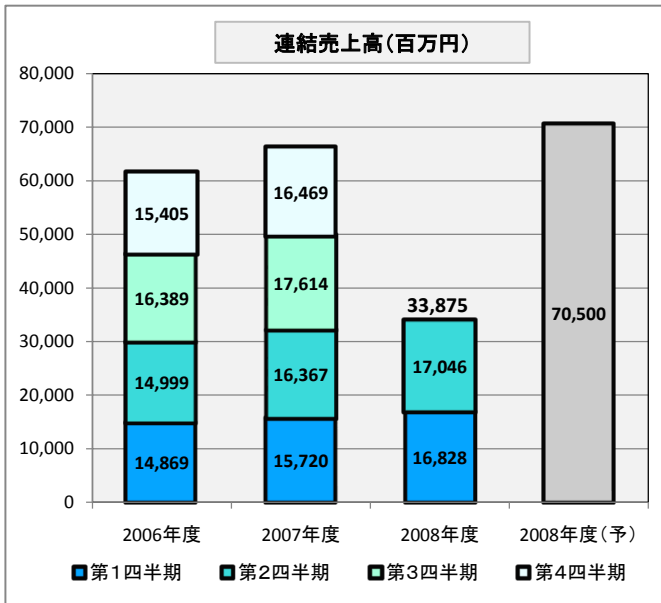
2008年11月5日



荒川化学工業株式会社

証券コード: 4968

*** 連結業績推移**



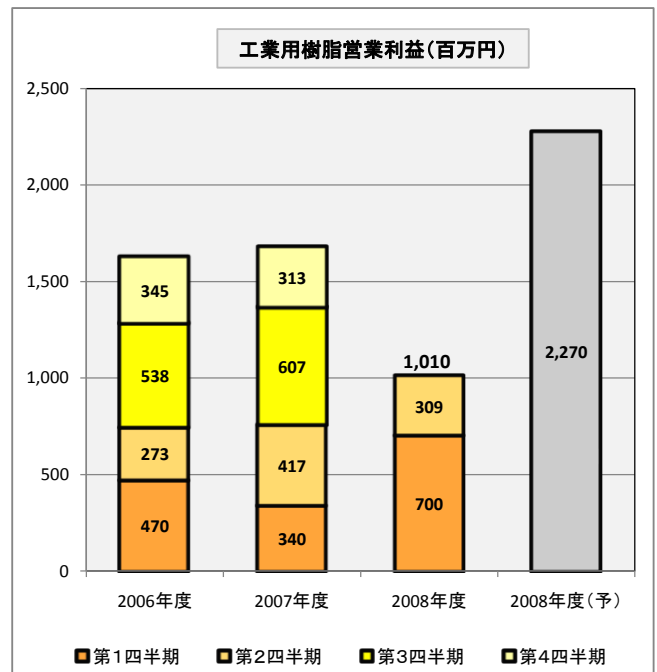
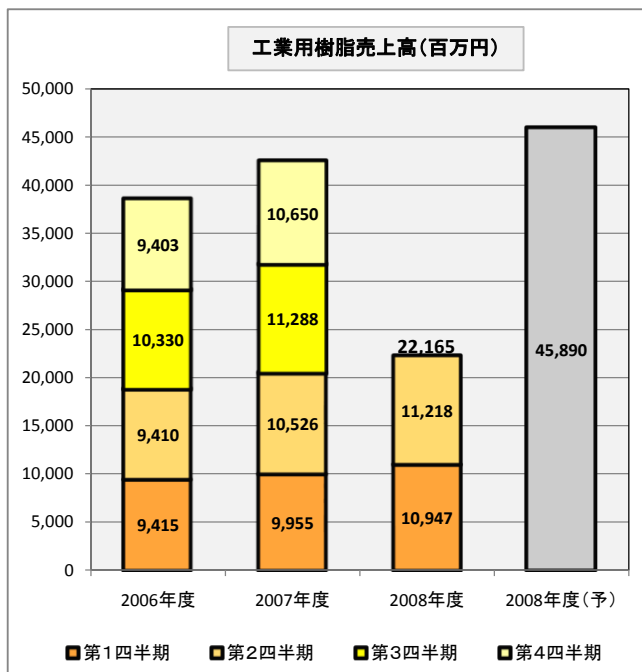
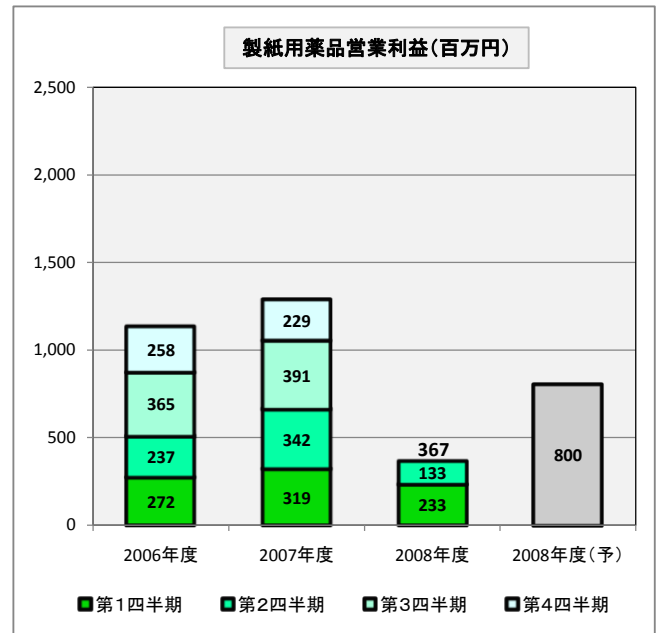
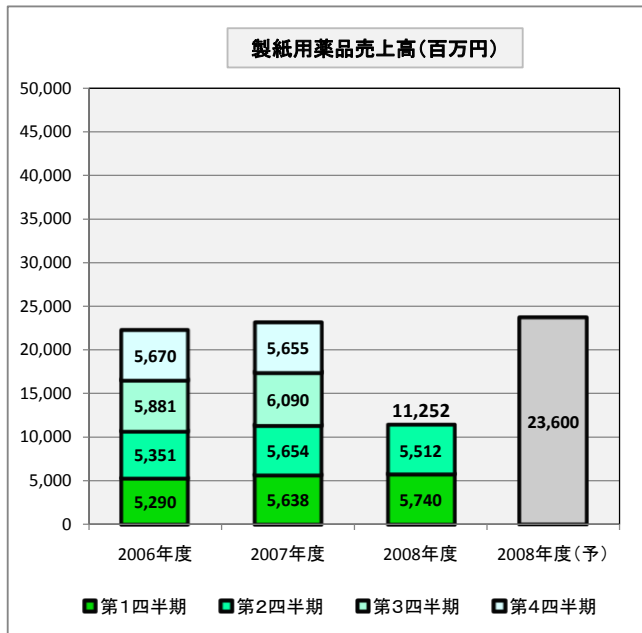
連結業績	2006/9(2Q)		2007/9(2Q)		2008/9(2Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
売上高	29,868	10.6	32,088	7.4	33,875	5.6	61,663	10.1	66,171	7.3	70,500	6.5
営業利益	1,284	15.7	1,450	12.9	1,420	△ 2.1	2,831	25.6	3,031	7.1	3,150	3.9
経常利益	1,402	11.2	1,653	17.9	1,555	△ 5.9	2,908	13.5	3,222	10.8	3,400	5.5
当期純利益	821	12.2	946	15.2	1,103	16.6	1,637	23.2	1,775	8.4	1,950	9.8

*** 設備投資額等推移**

連結	2006/9(2Q)		2007/9(2Q)		2008/9(2Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額
設備投資額	529	△ 784	2,128	1,599	670	△ 1,457	1,574	△ 3,344	2,991	1,417	2,540	△ 451
減価償却費	883	136	989	106	1,042	53	1,832	177	2,091	259	2,370	278
研究開発費	1,150	△ 17	1,220	69	1,342	122	2,321	63	2,495	174	2,850	354
有利子負債	7,414	756	8,164	749	8,001	△ 162	9,829	3,043	8,275	△ 1,553	7,590	△ 685

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

*** 連結セグメント別業績推移**



連結セグメント業績		2006/9(2Q)		2007/9(2Q)		2008/9(2Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
		百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
製紙用薬品	売上高	10,641	1.0	11,292	6.1	11,252	△ 0.4	22,193	3.8	23,038	3.8	23,600	2.4
	営業利益	510	37.1	662	29.8	367	△ 44.5	1,134	52.9	1,283	13.1	800	△ 37.7
	営業利益率	4.8%		5.9%		3.3%		5.1%		5.6%		3.4%	
工業用樹脂	売上高	18,825	17.3	20,481	8.8	22,165	8.2	38,559	14.5	42,420	10.0	45,890	8.2
	営業利益	743	6.1	757	1.8	1,010	33.3	1,628	14.9	1,677	3.0	2,270	35.3
	営業利益率	4.0%		3.7%		4.6%		4.2%		4.0%		4.9%	
その他	売上高	400	△ 4.4	313	△ 21.7	457	45.6	910	△ 3.0	712	△ 21.8	1,010	41.7
	営業利益	29	△ 17.8	30	1.5	42	40.4	67	△ 28.1	69	2.8	80	14.7
	営業利益率	7.5%		9.7%		9.3%		7.4%		9.8%		7.9%	
合計	売上高	29,868	10.6	32,088	7.4	33,875	5.6	61,663	10.1	66,171	7.3	70,500	6.5
	営業利益	1,284	15.7	1,450	12.9	1,420	△ 2.1	2,831	25.6	3,031	7.1	3,150	3.9
	営業利益率	4.3%		4.5%		4.2%		4.6%		4.6%		4.5%	

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		前連結第2四半期末		当連結第2四半期末		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増 減 (A) - (B)
			(平成19年9月30日現在)		(平成20年9月30日現在)		(平成20年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比			
(資産の部)		%		%		%			
流動資産									
1. 現金及び預金	2,316		3,969		3,981		11		11
2. 受取手形及び売掛金	26,303		24,996		24,341		654		654
3. たな卸資産	9,235		10,058		10,613		555		555
4. その他	1,270		1,263		1,157		105		105
貸倒引当金	118		116		116		0		0
流動資産合計	39,008	59.7	40,169	62.5	39,977	61.7	192		192
固定資産									
1. 有形固定資産									
(1) 建物及び構築物	7,244		6,852		6,954		102		102
(2) 機械装置及び運搬具	5,850		5,204		5,519		315		315
(3) 土地	5,241		5,271		5,235		36		36
(4) その他	826		1,162		1,089		73		73
有形固定資産合計	19,163	29.3	18,491	28.8	18,799	29.0	307		307
2. 無形固定資産									
(1) のれん	216		-		108		108		108
(2) その他	497		526		559		33		33
無形固定資産合計	713	1.1	526	0.8	667	1.0	141		141
3. 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券	5,793		4,332		4,678		345		345
(2) その他	724		714		688		26		26
貸倒引当金	17		11		11		0		0
投資その他の資産合計	6,501	9.9	5,035	7.8	5,354	8.3	319		319
固定資産合計	26,378	40.3	24,053	37.5	24,821	38.3	768		768
資産合計	65,386	100.0	64,223	100.0	64,799	100.0	576		576

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		当連結第 2 四半期末		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増 減 (A) - (B)
	前連結第 2 四半期末 (平成19年9月30日現在)		(平成20年9月30日現在)		(平成20年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	12,327		12,013		12,171		158
2. 短期借入金	7,460		7,520		7,601		81
3. 未払法人税等	371		658		690		32
4. 役員賞与引当金	16		19		40		21
5. 修繕引当金	-		65		-		65
6. 設備関係支払手形	230		77		140		62
7. その他	3,541		3,308		3,900		591
流動負債合計	23,946	36.6	23,662	36.8	24,545	37.9	882
固定負債							
1. 長期借入金	703		481		673		192
2. 修繕引当金	13		-		39		39
3. 退職給付引当金	1,993		2,027		2,015		11
4. その他	957		397		505		108
固定負債合計	3,667	5.6	2,906	4.5	3,234	5.0	328
負債合計	27,613	42.2	26,568	41.4	27,779	42.9	1,210
(純資産の部)							
株主資本							
1. 資本金	3,128		3,128		3,128		-
2. 資本剰余金	3,350		3,350		3,350		-
3. 利益剰余金	27,389		28,819		27,977		841
4. 自己株式	9		10		10		0
株主資本合計	33,858	51.8	35,287	54.9	34,445	53.2	841
評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	1,621		717		926		209
2. 為替換算調整勘定	558		250		266		16
評価・換算差額等合計	2,180	3.3	967	1.5	1,193	1.8	225
少数株主持分	1,734	2.7	1,399	2.2	1,380	2.1	19
純資産合計	37,772	57.8	37,654	58.6	37,019	57.1	634
負債純資産合計	65,386	100.0	64,223	100.0	64,799	100.0	576

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

期 別 科 目	前連結第2四半期		当連結第2四半期				増 減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)				増 減		(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比		
売 上 高	32,088	100.0	33,875	100.0	1,786	5.6	66,171	100.0		
売 上 原 価	25,605	79.8	27,042	79.8	1,437	5.6	52,921	80.0		
売 上 総 利 益	6,482	20.2	6,833	20.2	350	5.4	13,250	20.0		
販売費及び一般管理費	5,032	15.7	5,413	16.0	380	7.6	10,218	15.4		
営 業 利 益	1,450	4.5	1,420	4.2	30	2.1	3,031	4.6		
営 業 外 収 益										
1.受 取 利 息	8		9				18			
2.受 取 配 当 金	51		57				94			
3.受 取 技 術 料	58		68				145			
4.持分法による投資利益	53		57				94			
5.そ の 他	179	352	110	303	49	14.1	243	596		
営 業 外 費 用										
1.支 払 利 息	93		95				187			
2.そ の 他	55	149	72	167	18	12.3	216	404		
経 常 利 益	1,653	5.2	1,555	4.6	98	5.9	3,222	4.9		
特 別 利 益										
1.固 定 資 産 売 却 益	0		281				1			
2.投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		2				-			
3.貸 倒 引 当 金 戻 入 益	3	3	0	283	280	-	5	6		
特 別 損 失										
1.固 定 資 産 除 売 却 損	52		15				61			
2.固 定 資 産 評 価 損	-		-				0			
3.投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		-				0			
4.移 転 費 用	96	148	-	15	132	89.4	99	161		
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益	1,508	4.7	1,823	5.4	315	20.9	3,068	4.6		
法人税、住民税及び事業税	381		663				1,129			
法 人 税 等 調 整 額	130	511	34	697	185	36.3	94	1,224		
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ()	50	0.2	22	0.1	28	56.1	68	0.1		
四 半 期 (当 期) 純 利 益	946	2.9	1,103	3.3	157	16.6	1,775	2.7		

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別	前連結第2四半期	当連結第2四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
		(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		(自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
		金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,508	1,823	315	3,068
減価償却費		989	1,042	53	2,091
のれん償却額		108	108	-	226
貸倒引当金の増減額(は減少)		65	0	65	67
役員賞与引当金の増減額(は減少)		18	21	2	5
退職給付引当金の増減額(は減少)		23	11	35	1
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)		316	-	316	316
投資有価証券売却損益(は益)		-	2	2	-
固定資産除売却損益(は益)		52	265	318	59
受取利息及び受取配当金		60	66	5	112
支払利息		93	95	1	187
持分法による投資損益(は益)		53	57	3	94
移転費用		96	-	96	99
売上債権の増減額(は増加)		365	650	284	1,465
たな卸資産の増減額(は増加)		2,624	571	2,052	1,014
仕入債務の増減額(は減少)		1,074	154	920	1,135
その他		428	128	556	507
小 計		3,922	2,306	1,615	6,998
利息及び配当金の受取額		128	108	19	178
利息の支払額		99	96	2	194
移転費用の支払額		42	-	42	99
法人税等の支払額		709	678	30	1,155
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,199	1,640	1,559	5,727
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の増減額(は増加)		20	32	12	8
有形固定資産の取得による支出		1,214	730	484	2,149
有形固定資産の売却による収入		7	347	340	24
投資有価証券の取得による支出		10	56	46	69
投資有価証券の売却による収入		-	2	2	-
無形固定資産の取得による支出		19	11	8	124
子会社出資金の取得による支出		-	173	173	-
投資その他の資産の増減額(は増加)		73	12	60	1
その他		57	433	490	321
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,274	1,099	174	2,006
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額(は減少)		1,614	115	1,499	1,373
長期借入れによる収入		-	-	-	78
長期借入金の返済による支出		223	199	24	243
自己株式の取得による支出		0	0	0	1
配当金の支払額		281	261	20	523
少数株主への配当金の支払額		-	-	-	120
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,120	576	1,544	2,183
現金及び現金同等物に係る換算差額		33	8	42	22
現金及び現金同等物の増減額(は減少)		161	44	117	1,514
現金及び現金同等物の期首残高		2,396	3,911	1,514	2,396
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,234	3,866	1,631	3,911

*本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。